

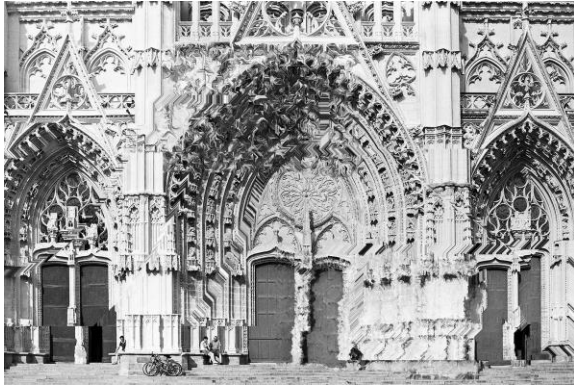
# NEWS RELEASE

2018.5.16

写真の持つ様々な表情や見え方を提案

八木夕菜「NOWHERE」

2018年6月15日(金) から開催



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、京都を拠点に国内外で活躍する写真家 八木夕菜の  
展覧会「NOWHERE」を2018年6月15日(金)から7月8日(日)まで開催致します。

八木夕菜はニューヨーク・パーソンズ美術大学建築学部を卒業し、建築デザインの仕事に携わった後、2010年  
から本格的にアーティスト活動を開始。2016年にはKYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭にてポートフォリオ・  
レビューでのハッセルブラッド賞を受賞するほどの実力のある若手アーティストです。自身の心的風景を建築的  
のコンセプトな思考から、写真自体を多角的視点で構成される環境芸術作品に展開し、感覚と概念に裏打  
ちされた詩的な写真芸術を作り出しています。

その作品は、写真をただパネルや額に入れて壁に展示するにとどまらず、展示空間を建築的に構成するかのよ  
うに、床に置いたり、透明のアクリルの立体を通して視ることで再構成される写真など、写真の持つ様々な表情  
や見え方を提案し、作品を通じて「視る」という行為の自由さに気づかせてくれます。本展覧会では新作を含む  
約30点を展示予定。

「NOWHERE / NOW HERE」どこにもないようで、いま目の前に在る感覚に浸ることのできる展覧会です。

## || 展覧会概要 ||

展覧会名：八木夕菜「NOWHERE」

会 期：2018年6月15日(金) - 7月8日(日) [24日間] ※会期中無休

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は19:30まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル3階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ / 東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

JR 有楽町駅 京橋口から徒歩5分

主 催：株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

U R L：<http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/>

左：「崩れゆく世界 / ナント・サンピエール大聖堂」Nantes Cathedral - Series of "Collapsing World" (2016) \*algorithmic programming  
by Michael Casey Rehm 右：「祈りの手前」Just before praying (2017)

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室  
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

**POLA MUSEUM ANNEX**

|| 作家コメント ||

NOWHERE

世界は未知なるもので溢れている。

私たちが視ているものは何なのか。  
今、経験している世界は、私たちが観ている世界と同じだろうか。

私たちがいる思い込みから解放されるとき  
思いがけない新しい世界が拓けることがある。

わたしにとって  
写真は、私が「いま・ここ」"NOW HERE" に存在した証。

平面である写真を三次元の空間に構成すると、  
二次元と三次元との狭間で視覚と知覚が揺さぶられ、  
私たちは、生きてきた時間の中で無意識に固めてきた概念  
思い込みが解き放たれることに気づく。

そうして、"NOW HERE" の集合体は実在を越え、"NOWHERE" となる。

アーティスト・写真家 八木夕菜

|| プロフィール ||

YUNA YAGI / 八木夕菜 (やぎ ゆうな)

アーティスト・写真家

1980年 神戸市生まれ。京都、カナダ、金沢、ニューヨーク、  
ベルリンでの生活を経て、現在は京都を拠点に国内外で活動する。

2004年 ニューヨーク・パーソンズ美術大学建築学部卒業。

坂茂建築設計ニューヨーク支社を経て、ベルリンへ移る。

2010年 京都に拠点を移し、アーティストとして本格的な活動を開始。

2016年 KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭にてポートフォリオ・  
レビューにてハッセルブラッド賞受賞。

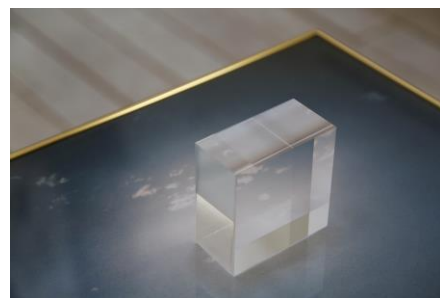
2016年 フランスの Polka Magazine #34 "Chanque photo a  
son histoire" にて日本人若手写真家として作品が掲載される。

2016年 フランス PARIS PHOTO に並行し、Roche Bobois 主催  
八木夕菜個展 開催。

2017年 フランス・パリで開催される 写真フェア "FOTOFEVER"  
では招待作家として作品を展示。

近年では、世界を旅して撮影した建築写真をアクリルブロックに  
とじ込めた立体作品群「ひとつになる世界」や、写真に幾何学のアル  
ゴリズムを施し、水を用いたインスタレーション「崩れゆく世界」、  
日本の葬祭場から日本人の死生観を考察し、空間インスタレーション  
で表現した「祈りの空間」などを発表。

<http://www.yunayagi.com/>



上: 「ひとつになる世界 / 金環日蝕」  
Annular Solar eclipse - Series of "It's One World"  
(2018)  
下: 「ひとつになる世界」シリーズ  
Series of "It's One World" (2015)